こじゅけい通信

2015.07.01 No.122
発行：瀬上さとやまもりの会
樹林地部会

Ｃ：ローマ数字で１００を表す

◆巻頭言　　さくら

桜の花を見ると誰しもがその美しさと可憐さに気持ちがたかなるのではないだろうか。国の花は「広辞苑」によると「さくら」と「きく」とある。ただし法律で定めたものではないそうである。

日本で見られる野生の桜は１０種で、ソメイヨシノは、推測ではあるがこの中の大島桜と江戸彼岸をもとに、幕末から明治にかけて作られた品種である。桜といえばソメイヨシノといわれるくらい代表的な品種であるが、野生種の中からソメイヨシノのほかに八重咲の桜やシダレ桜などが栽培品種として育てられたそうである。またソメイヨシノの名前の由来は分かっていないそうである。

「さくら」から連想されるものは様々であり、「花見」はそのもっともポピュラーなものと思われる。また日本という国のシンボルでもある。上郷・森の家には横浜市の名木古木に指定されている樹齢百年以上の大島桜がある。瀬上の山にも桜の木のシンボルツリーがあるといいと思っている。いっしんどう広場の桜の木を、こじゅけいとともに、瀬上さとやまのシンボルとして瀬上の会の活動を続けていきたいと思っている。

（上手記）_

●２７年　７月・８月の活動予定

①７月１２日（日）９時半～１４時（ボラ塾講習会）　・集合場所　池の下広場

◇作業目的：『ヤマユリの育つ茅場』を目指した保全作業。
多様性保全型落葉広葉樹林への誘導作業。

・作業内容：いっしんどう作業エリア A2-1 と A2-2 の草刈作業。
目標植物（ヤマユリ・ナルコユリ・〇〇〇等）は残す。
外来植物（セイタカアワダチソ等）の駆除。
実生樹（エノキ・コナラ等）の保護、育成。

・持ち物　　常備具（カマ・手ノコ・ナタ）、お弁当、飲料水、防虫剤、他必需品
【持参器具】作業旗、シート、救急箱、オオガマ

②７月２６日（日）８時～１１時　・集合場所　光が丘自治会館前
※注意　集合時間は８時です。

◇作業内容：民地の保全作業（活動費の捻出活動）

・持ち物　　刈り込みバサミ・剪定バサミ、飲料水、防虫剤

③　８月８日（土）１３時～１６時　・集合場所　栄消防署

◇作業内容：会主催の救命救急講習会と親睦会（納涼会）

・栄消防署会議室　　13 時～16 時　救命救急講習会
持ち物　　受講終了済カード、講習資料

（※）お持ちでない方、当日配布致します。

・樹林地部会打合せ　　17 時～17 時半（緑の体験教室に関して）

・納涼会（会主催）　　17 時半～19 時半（詳細は後日連絡致します）

※お願い　親睦をより深められるよう、お互い声を掛け合い皆参加しましょう。

(27 年 9 月号の原稿に関し、上記活動報告は浅見氏、巻頭言は山上氏、リレートークは小嶋泰家氏です。原稿の締め切りは 27 年 8 月 24 日(月)、小宅氏迄宜しくお願いします。)
欠席される方は、メール(TOKAMI6666@aol.com)又は電話（894-2800）で山上部会長迄。

【栄さとやまもりの会　活動日誌】

(1)平成２７年６月１４日（日）　曇り　９：３０～１３：３０

作業場所：中尾根Ｅ５－１

作業内容：欠頂木等の除伐・林床整理

参 加 者:　浅見・伊藤・小宅・小島泰家・佐谷・上手・高嶋・長谷川・三島
渡邊忠幸・渡邉富男　計１１名

９：３０　集合写真撮影・ラジオ体操後中尾根Ｅ５－１に移動２班に別れ作業開始。
１１：００　７月の作業予定等の打合せ後昼食。
１２：００　午前中の作業のつづき作業開始。
１３：３０　今日の作業終了。　　散会

調査地には一面の芽生えが

作業前下から中尾根上を見る

作業後遠景

Ｅ５－１地域の植物調査域で６/１４見られた植物の芽生え等は、
コナラ、ヘクソカズラ、ナツズタ(木ズタ)、アカメガシワ、ヤブラン、ホウチャクソウ、アオツズラフジ、オオウマノスズクサ、カンアオイ、チヂミササ、ドクダミ、アマチャズル、エノキ、カラスサンショ、フジ，ムラサキシキブ(芽生え)、テイカカズラ、マユミ、アケビ、キブシ、シロダモ、アオキ、ミゾシダ、ベニシダ　以上、長谷川調査員による報告

(2) 平成２７年６月２８日　晴　９：３０～１４：００

作業場所　：　いっしんどう作業エリア　Ａ１－２

作業内容　：　管理型スギ林への保全作業
①間伐材を利用してウォーターバー棚の設置
②進入竹の除伐（除伐竹は１７０ｃｍに）

参加者：　浅見・伊藤・枝村・押木（満）・小宅・佐谷・上手・高嶋・竹内・野沢
・長谷川・星野・丸山・三島・渡邊忠幸・渡邉富男・渡部　　計１７名

９：３０　本日の作業内容の打合せ.集合写真の撮影.ラジオ体操後作業地へ移動

１０：００　午前中の作業開始
１２：００　昼食後打合せ（納涼会会場の選定・７月の作業予定）
１３：００　午後の作業開始
１４：００　作業終了

作業地.
（いっしんどう作業エリア A1-2）

弱小木（スギ）の間伐

間伐材の活用
（ウオーターバーと柵の設置）

◆　*リレートーク*　　父の日のプレゼント

伊藤　眞砂繪

6 月 21 日 11：30 主人に娘から『花ギフト』が届いた。私は会議とバドミントンで中身は夜 9 時過ぎ確認、何の花かと気にして見たら、蓋は開けてあったが、真っ暗で見えない、50 ㎝もの箱に何と 10 ㎝足らずの盆栽であった。ガジュマル、白雪カヅラ、等が信楽焼きの植木鉢に入っていた。母の日のプレゼントは毎年娘から来ていたが、父の日のそれは初めての事。驚きと共になんとも『渋い』、主人は娘にお礼のメールを入れたが、娘はどんなのが着いたか写真を撮って送って欲しいとの事、つまり年齢とかを花屋へ連絡、花屋の一任での送付だったようだ。73 歳では盆栽が相応しいのかも。父の日を忘れていた我々だから思いがけず来ただけでも良しなのかもしれない。野鳥撮影に 6 日間も留守にする主人、結局管理は私の仕事になった。枯らす訳にはゆかないし。。。何とも理不尽。

◆　編集後記

久々に活動に参加することが出来た。鳥の声、リスの鳴き声を聞きながらいっしんどう広場へ登る。スギの間伐を行いクタクタになり、下りでは太い竹を 2 本担ぎフラフラ。体力の無さに改めて気付き、体力養成を強く感じた次第。　　（押木）